

サッカー3級審判認定 講習会 受講資格と 準備事項

サッカー 3 級審判資格取得の基本ポイント

一般社団法人 兵庫県サッカー協会審判委員会

3級審判認定講習会の 受講条件と実績要件の 正しい理解



受講資格の前提条件

3級審判認定には4級審判員資格取得と公式試合での審判実績が必要です。

試合実績の詳細

合計10試合以上の実績が求められ、うち8試合は主審経験であることが重要です。

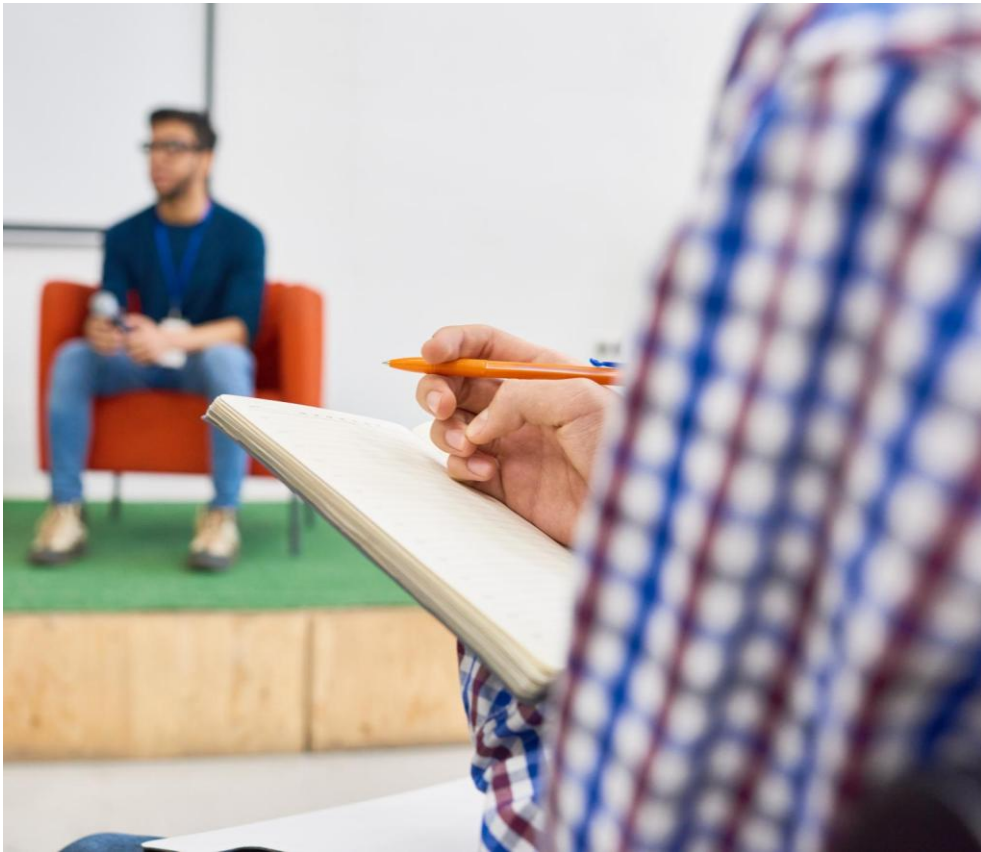
年代別換算ルール

中学生・小学生年代の試合は2試合で1試合分の実績換算となる特別規則があります。

受講特例の条件

実績不足の場合は都市協会委員長の正式推薦が必須で、口頭同意のみは認められません。

持参物の準備と受講時の注意点



必要書類の準備

審判認定講習会には、4級審判時のレフェリーノートを正確に記入して持参することが必須です。

紛失時の対応

レフェリーノートがない場合はメモ用紙に試合実績など必要情報を整理し持参してください。

受講資格の確認

都市協会審判委員長の正式推薦が必要で、曖昧な情報に頼らず資格を文書で確認しましょう。

講習会での注意点

準備不足は運営にも支障をきたすため、事前に情報を正確に整えて臨むことが重要です。